

## 【DTS】第3回 JISA の技術コンテストで2冠達成

総合優秀賞第1位、技術課題解決優秀賞獲得、DTSの高い技術力を証明

株式会社DTS（東京都中央区、代表取締役社長 北村 友朗）は、一般社団法人情報サービス産業協会（以下、JISA）主催「技術コンテスト第3回 SDGs の観点でフードデリバリーサービスの危機を救おう！」に参加し、技術課題解決部門における優秀賞ならびに総合優秀賞第1位を受賞しました。



受賞メンバー(左から)青戸 拓也、端田 翔太(ともにデジタルインテグレーション事業部・アドバンストSL担当)、山下 純生(デジタルビジネス事業部・セキュリティ第一担当)、湯沢 昭夫、眞崎 英也(ともにデジタルインテグレーション事業部・アドバンストSL担当)

### ■JISA の技術コンテストについて

若手エンジニアが楽しみながら総合的な技術力を研鑽し、学びを深めることを目的として JISA 主催で開催されています。第3回のコンテストは、2024年11月19日～12月4日に開催され、26社・29チーム、総勢135名のエンジニアが参加しました。コンテストは2つの部門(データ分析、技術課題解決)で評価され、それぞれの部門の優秀賞と、最優秀賞である総合優秀賞の表彰が行われました。また、特別賞として AI コーディングユースケース特別賞の表彰も行われました。

技術コンテスト第3回開催のお知らせ <https://www.jisa.or.jp/event/tabid/3822/Default.aspx>

### ■DTS は技術課題で満点を取得

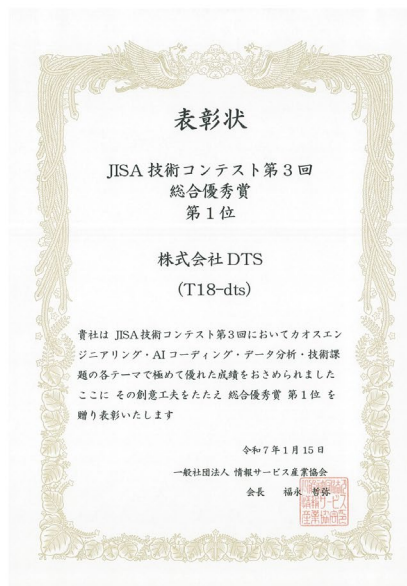
DTSは技術課題(アルゴリズム、アプリケーション、DevOps、セキュリティ、ミドルウェア、クラウド)において満点を取得し「技術課題解決優秀賞」を獲得しました。

また、カオスエンジニアリング、データ分析、AI コーディングで上位の点数を取得し「総合優

秀賞第1位」を受賞することで、DTSの高い技術力を証明しました。

コンテスト開始初日に各課題を確認し、メンバーの興味がある課題、得意な技術領域を確認し担当を振り分けました。その結果、各々の課題に対し効率よく、また意欲的に取り組むことができました。

また、チーム内で定期的に相談する場を設け、課題の進捗率やメンバーが抱えている問題の共有を行いました。複雑な課題にもチーム一丸となって取り組むことで、技術課題を全問解くことができました。



## ■各企業の順位と点数

### ・総合優秀賞

第1位：株式会社DTS	837点
第2位：株式会社アイヴィス	788点
第3位：伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	785点

### ・データ分析優秀賞

「伊藤忠テクノソリューションズ株式会社」

### ・技術課題解決優秀賞

「株式会社DTS」

### ・AI コーディングユースケース特別賞

「株式会社インフォメーションディベロPMENT」

## ■メンバーの感想

「今回のコンテストでAI (GitHub Copilot) を用いたアプリ開発を初めて体験することができました。AI を趣味でしか利用したことがありませんでしたが、チームメンバーの協力もあり多くの課題を解くことができました。試行錯誤を繰り返しながらプロンプトを作成し、AI からよりよい提案を引き出すのに苦労しましたが、アプリ開発におけるAI の有用性を再認識することができ良い体験となりました。今後ともAI 等のトレンド技術について知識や経験を積み、業務に励んでいきたいと思います」(青戸拓也)

「このたび初めてコンテストに参加することとなり、参加が決まってからは業務の合間を縫っていくつかのテーマについて予習を進めてきました。しかしながら、実際の出題内容は想像以上に高度で、苦戦を強いられる場面も多々ありました。それでも、担当部分をなんとか形にできたことにほっと胸をなでおろしています。また、今回のコンテストではモダンな技術課題に多く触れる機会があり、普段からの自己研鑽の大切さを改めて痛感しました。加えて、チーム内での密なコミュニケーションが功を奏し、お互いに助け合いながら効率的に取り組めたことが、総合優秀賞というすばらしい評価につながったのだと感じています。

最後になりましたが、お力添えをいただいた関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。今後も引き続き学びと挑戦を重ね、よりよい成果を目指していきます」(端田翔太)

「本コンテストにて、総合優秀賞を受賞できたことを嬉しく思います。デジタル化が進む、昨今のビジネス環境において、アジリティは重要なテーマのひとつだと考えています。わずか2週間という短期間でシステムを作り上げたこと、それを実現するための技術要素を習得できたことは大変貴重な経験となりました。

また、企業理念で掲げている通り、弊社の強みは技術力にあると考えています。本コンテストで培った経験はもちろん、お客様のビジネスの発展に貢献できるよう、これからも技術力に磨きをかけ続けます」(山下純生)

「チーム結成当初から「1位」を目標に掲げており、無事に達成できたことを大変嬉しく思います。与えられたテーマをこなすだけに留まらず、実業務を想定し、チーム全体が力を発揮できるよう、定期的な相談会の実施や、情報共有を効率化するチャットサーバの構築など、迅速な課題解決とスムーズな連携を可能にする環境作りにも注力しました。これらの取り組みがどれほど成果に寄与したかは分かりませんが、チーム全体で高い生産性を発揮し、コンテスト期間中はスコアを常にTOP3に維持することができました。

結果として総合優秀賞を得られたのは、チームメンバーをはじめ、関わってくださった全ての方々のおかげです。本当にありがとうございました」(湯沢昭夫)

「今回のコンテストでは、チームがクリアした課題がダッシュボード上でリアルタイムに可視化されており、ゲーム感覚で進捗を確認できる点がとても面白かったです。仲間と「あと少しで次の得点が取れる」「この課題はまだ誰も突破していない」などと話し合いながら取り組むことで、自然とモチベーションが高まりました。

また、普段の業務ではあまり触れることのないミドルウェアのセキュリティ設定や、脆弱性を突いた“ハッキング”のようなアプローチを実際に体験できたことは大きな収穫でした。これまで「なんとなく危険」「セキュリティ対策が必要」と理解していた部分を、実際に手を動かして攻撃手法や防御策を検証することで、より具体的に学ぶことができました」(眞崎英也)

#### ■DTS デジタルインテグレーション事業部 木村真幸事業部長のコメント

「総合優秀賞、技術課題解決賞の2冠達成お疲れ様でした！DXを推進する部門として様々な最先端技術を重要視しているなか、大変喜ばしい結果と感じています。参加、サポートメンバーも通常業務が忙しい中、夜遅くに打合せを行い、それぞれの強みを持ち合って苦労したうえでの、この結果は大きな自信につながると思います。本コンテストで得た経験や知見を活かし、お客様へ価値提供につなげて行きましょう！」

## ■今後のビジネス展望

当社は、クラウド、AI、IoT等の新技術の活用を通じて新たな価値を創出するデジタル人材の育成を強化しています。今回のJISA技術コンテストで得た経験を活かし、今後もお客様のDX推進に貢献してまいります。

## ■参考

### 1. JISA WEB ニュース

[https://www.jisa.or.jp/public\\_info/transaction/tabid/451/Default.aspx](https://www.jisa.or.jp/public_info/transaction/tabid/451/Default.aspx)

### 2. 技術コンテスト第3回 開催報告

<https://www.jisa.or.jp/Portals/0/resource/news/1454/701.pdf>

#### <株式会社DTSの概要>

DTSは、総合力を備えたトータルシステムインテグレーター (Total Sier) です。主に金融、情報通信、製造、公共、建築分野向けに、コンサルティングからシステム設計・開発、基盤構築・運用までをワンストップで提供します。

また、DTSグループは、システムに関わるさまざまな専門性を活かした付加価値の高いサービスを提供します。

<https://www.dts.co.jp/>

本社所在地：〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイヤビル



#### <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社DTS デジタルソリューション営業部 担当：山本

TEL：03-6914-5562 E-mail：yoshi-yamamoto@dts.co.jp

#### <報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社DTS 広報部 担当：細田、小野寺

TEL：03-6914-5463 E-mail：press@dts.co.jp